

2026年度 内部進学選考 入学試験問題

発達心理学専攻

発達臨床心理学コース

[博士課程（前期）]

専門科目

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
2. 試験開始の合図があったら、解答用紙の所定の欄に受験番号と氏名を記入してから問題にとりかかること。
3. 問題1問ごとに、1枚の解答用紙を使用すること。1枚で書ききれない場合は申し出ること。
4. 問題【1】から【4】までの4問題に解答すること。
5. 解答の際には、最初に問題の番号を明記すること。
6. 試験時間は、11時から13時までである。
7. 試験終了後、答案および下書きを回収する。問題冊子は持ち帰ること。

【1】代表的な心理療法を5つ挙げて、その概要を記述しなさい。

【2】 ある母親からスクールカウンセラーへの相談案件です。この男児は小学校3年生で、約1ヶ月半前に、母親の運転の自家用車で信号待ちをしていた時に、後方から来た車に追突されました。大きな音がしたものの、怪我はなく、身体的な問題ありませんでした。しかし、その事故当日より、夜突然起き、大声で叫んだり、感情も乏しくなり、事故現場を通ることに強い抵抗を示すようになりました。時に、事故のことを急に思い出して、泣き出すこともありました。こうした状況で、母親は一過性のものだと判断して、経過を観察していましたが、一向に良くなる気配がなく、スクールカウンセラーに相談に来ました。また、本児は4歳時に集団不応でASD診断されましたが、知的には高く、普通級に通学しています。ただ、学校ではコミュニケーション、集団行動に問題があり、療育機関での治療教育を週に2日受けています。

(1) 最も疑われる精神疾患について、日本語、英語（略語ではなく）でそれぞれ記述しなさい。

(2) この精神疾患の症状に関して問題文を参考にして、その症状の用語を記述しなさい。

(3) ASDの日本語、英語での病名を記載しなさい。

(4) 本疾患とASDとの関連を記述しなさい。

(5) 知的に高くとありますが、この際に用いられる心理検査を2つ記述しなさい。

(6) 本疾患の治療法に関して、いくつか記述しなさい。

(7) 母親へのアドバイスをいくつか記述しなさい。

【3】 WISC-V（ウェクスラー児童用知能検査第5版）は、子どもの認知的プロフィールを多面的に評価する標準化検査です。その下位指標の1つである「ワーキングメモリー指標（WMI）」は、子どもの注意力や情報処理能力、学習上の困難に関わる認知機能を測定しています。

以下の観点に沿って、WISC-V のワーキングメモリーに関する理解とその解釈・支援への活用について論じなさい。

- （1）WISC-Vにおけるワーキングメモリー指標（WMI）の構成と測定される認知機能。
- （2）WMIの数値が低い子どもに見られる困難や行動上の特徴。
- （3）WMIの結果を活かして、どのような学習支援や配慮が可能か（具体的支援法を含めて）。
- （4）WMIの解釈にあたって注意すべき点（過度な単独解釈のリスクなど）。

【4】 不安定なアタッチメントについて以下の内容について答えなさい。

- （1）不安定なアタッチメントと分類されるものについて説明しなさい。
- （2）それぞれの親の養育態度について説明しなさい。
- （3）不安定なアタッチメントは、子どもの学校適応にどのような問題を起こす可能性があるのか述べなさい。
- （4）獲得された安定型とは何か説明しなさい。